



Q. 大学生活に適應できるでしょうか。

A. 大学生活は、高校生活とは違います。例えば、授業は自由に自分が受けた科目を選ぶことができます。所属学部が同じでも、授業の選択が個々人で違うため、それぞれの科目の受講生の顔ぶれや教室は変わります。

入学当初は、誰でも新しい大学生活に戸惑いを覚えることでしょう。新入生ガイダンスや交流会等で出会いの機会があるでしょう。

学生生活上の相談窓口として障がい学生支援室以外に、各学部・研究科の教務学生窓口や学務部学生支援課の何でも相談窓口、学生支援センターの学生相談室等があります。

これらの機会や相談窓口も活用し、新しい大学生活を創造していきましょう。



Q. 卒業後の就職は大丈夫でしょうか。

A. 岡山大学には、社会的・職業的自立を目指したキャリア教育と社会とのマッチングを目指した就職支援を柱に学生のキャリア支援に取り組んでいるキャリア開発センターがあります。キャリア教育関連授業の開講や就職ガイダンス、企業説明会やセミナー、就職支援行事、就職対策講座等の開催とともに、一人ひとりの学生が、自分の適性・能力・価値観に応じた進路選択ができるよう、学部・研究科等と連携を図りながら、就職・進路相談を行っています。

また、障がい者の雇用に関しては、「障がい者の雇用の促進等に関する法律」があり、民間企業や公共機関等に障がい者の法定雇用率が定められています。これにより障がいのある人の雇用は進展しています。

ご不明なことがありましたら、お気軽にご相談ください。

岡山大学 学生支援センター 障がい学生支援室

〒700-8530 岡山県岡山市北区津島中2丁目1番1号

電話・ファックス 086-251-8553

電子メール shien-dr@cc.okayama-u.ac.jp

URL <http://ssc.cc.okayama-u.ac.jp/syougai/index.html>

開室時間 月曜日～金曜日（休日を除く）


10:00-12:00 13:00-17:00

障がいのある高校生への 岡山大学進学ガイド


大学進学・サポートに関するQ & A



岡 山 大 学
学生支援センター 障がい学生支援室


 **Q. 大学受験に向けて、どんなことを情報収集したらいいですか。**

A. 各大学で実施されている入試の形態は、一般入試、AO入試、推薦入試等様々です。志望校がどのような試験を実施しているか調べてみましょう。また、入学試験においてどのような特別措置が行われるか、窓口や事前の手続き等も調べてみましょう。入学後の支援体制や大学周辺の生活環境を知っておくとよいでしょう。オープンキャンパス等への参加で、より具体的な情報を手にしましょう。自らの大学生活を具体的に描いてみるのが大切です。そのためにも、積極的に動いてみましょう。

 **Q. 大学入試センター試験では、障がいのある入学志願者にどのような配慮を行っていますか。**


A. 大学入試センターでは、障がいのある入学志願者等から申請があった場合、「受験上の配慮」を行っています。詳しくは、大学入試センター発行「受験上の配慮案内【障害等のある方への配慮案内】」を確認しましょう。

* 大学入試センターホームページ <http://www.dnc.ac.jp>

 **Q. 岡山大学では、障がいのある入学志願者にどのような配慮を行っていますか。**

A. 岡山大学では、障がいのある入学志願者から申請があった場合、「受験特別措置」を行っています。詳しくは、各選抜の「学生募集要項」（目次：障がい等のある方の出願）をご覧ください。窓口は、本学学務部入試課です。「受験特別措置」を希望する場合は、「出願に伴う事前相談書」に医師の診断書、障がい者手帳の写し（交付されている方のみ）等を添付していただき、出願前に必ず相談してください。また修学上特別な配慮を必要とする場合も、同様に申請してください。

障がいの種類や程度、状況に応じ、試験時間、出題・解答の方法、試験教室の配慮等を可能な範囲内で対応しています。

 **Q. 入試や受験の相談をすることで、受験が不利になるということはありませんか。**


A. 入試の特別措置や修学上の支援は、評価や修学の公平性を担保するためのものです。障がいのある入学志願者の希望する措置が可能であるかは、大学の判断になりますが、事前に相談することが、受験に不利になることは一切ありません。

岡山大学 入試に関するお問い合わせ先
岡山大学 学務部入試課

〒700-8530 岡山県岡山市北区津島中2丁目1番1号
電話番号 086-251-7192~7194

※入学資格審査、障がい等のある方の出願


http://www.okayama-u.ac.jp/tp/prospective/shinseisho_soudansho.html

 **Q. 岡山大学では、どのようなサポートを受けることができますか。**


A. 岡山大学では、平成21年に学生支援センター障がい学生支援室を開設しました。専任教員を配置し、障がいのある学生の修学支援・相談、学生ボランティア養成、バリアフリー研修会、障がい学生支援室だより（「ちょびてご」）発行、学内外連絡調整等を行っています。

障がいのある学生個々の教育及び学生生活の支援について、所属学部・研究科等と連携・協力し、円滑なサポートが行えるよう、個別支援連絡会議が開催されます。所属学部・研究科には、障がいのある学生個々に修学等の支援事業を実施する担当教員がいます。


障がいのある学生の修学に支障となることを具体的に確認し、関係機関とも連携調整しながらサポートにつなげています。また、授業を担当する教員には、必要に応じて「授業配慮願」により、授業中の配慮等の周知をしています。

 **Q. どこへサポートのお願いをしたらよいですか。**

A. サポートが必要な方は、所属する学部・研究科等の教務学生窓口、担当教員にご相談ください。障がい学生支援室と連携し、サポートを行います。サポート内容等詳しく知りたい場合は、障がい学生支援室にご連絡ください。

 **Q. 障がい者手帳を持っていませんが、サポートを受けることはできますか。**

A. 障がい者手帳を申請する程度ではなくても、サポートが必要な場合があります。本学では、障がいのある方それぞれのニーズに合わせたサポートを行っています。障がい学生支援室にご相談ください。

 **Q. 岡山大学のバリアフリーは、進んでいますか。**


A. 岡山大学は、広大な敷地ですが、平地です。建物等のバリアフリーを促進しています。学内のバリアフリーマップも作成していますので、参考にしてください。

バリアフリーマップは、年に1回学内を点検して更新を行っています。

また、障がいのある学生が、公平に平等に修学することが当たり前であるよう、心のバリアフリー、情報のバリアフリー、制度のバリアフリーの啓発も行っています。

* 岡山大学バリアフリーマップ

<http://www.okayama-u.ac.jp/tp/society/barrierfreemap.html>

 **Q. 支援機器を借りることができますか。**

A. 岡山大学では、ノートテイク用のパソコン、車いす、昇降机等を設置しています。支援機器については、障がい学生支援室にご相談ください。